

子どもが夢を  
叶えることが、  
親の夢だったり  
します。



# JA教育ローン

明日へつなぐJAバンク

JAバンクはどなたでも  
広くご利用いただけます。



新潟市中央区東中通一番町189番地3 TEL 025-230-2121(代)  
URL <http://shinren.jabank-niigata.or.jp>



JAバンク新潟県信連は  
「みんなのよい食プロジェクト」に  
取り組んでいます。

Culture Niigata

2015.12-2016.02  
vol.85

【平成27年11月25日発行】発行・編集／(公財)新潟県文化振興財団 編集・制作／(株)関東朝日広告社 デザイン／(株)アドテクソリューションズ 印刷／昭栄印刷(株)

公益財団法人 新潟県文化振興財団

— “感動”が人をつくる —

# Culture Niigata

新潟文化情報誌  
カルチャーにいがた

2015.12-2016.2  
vol.85



# ダンスのチカラ

NEXT STAGE

— 情熱の行方 —

親子で楽しもう

新潟イベント情報

— シリーズ —

URAKATA

舞台写真提供／(株)フォトスタジオ八木

# NEXT STAGE

—情熱の行方—



今年8月に神戸で行われた、『第28回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)』。創作コンクール部門では新潟県勢が活躍し、文部科学大臣賞、NHK賞、特別賞を受賞した。新潟県の高校・大学のダンス部はなぜ強いのか。今回は『ダンスのチカラ』と題し、強さの理由と創作ダンスの魅力を開いた。

文部科学大臣賞 受賞作品  
“Fight for Liberty” —チャップリンの演説より—  
新潟明訓高等学校 ダンス部



NHK賞 受賞作品  
パーソナル・スペース ～変動する心の境界線～  
新潟中央高等学校 ダンス部

## 踊る人の生き方が ダンスを創る

第28回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)決選審査員  
細川江利子 教授(埼玉大学)

### 観る人の心を揺さぶる舞台

今大会の特徴としては、高校の部で参加校が95校に増加したにも関わらず、全体的なレベルが上がっていること、また大学の部では、コンテンポラリーダンスを意識した作品が増え、表現の幅が広がったことが挙げられます。一方で、構成・演出・動きをさらに工夫できたのでは?という作品も多く、どのように独創性を生み出していくのが、今後の課題になると感じた大会でもありました。

高校の部で文部科学大臣賞(最高賞)に輝いた、新潟明訓高校ダンス部の『“Fight for Liberty” —チャップリンの演説より—』は、チャップリンの肉声とピアノ曲を効果的に使った秀逸な作品でした。無音になり一瞬動きが止まった後に流れるピアノ音の美しさ、人々が自由に向けて一步を踏み出してゆく様子をていねいに描いた場面など、何度も心を揺さぶられ、感動の波が押し寄せる舞台を見せてくれました。

これはダンサー全員がテーマをよく理解し、練習に練習を重ね、心からなりきって踊っているからこそ伝わってきたもの。それが全体の完成度を高くしたのだと思います。



### メッセージが伝わる秀作

NHK賞を受賞した、新潟中央高校の『パーソナル・スペース～変動する心の境界線～』も細部までていねいに創り込まれた秀作でした。ピンクの椅子を効果的に使い、人間関係や心の変化を表現したこの作品では、隊形が流れるように展開したかと思うと、後半は孤独や寂しさから人を求める気持ちの高まりを音楽とリンクさせて表現。ラストに二人が向き合うことで、メッセージを明確に示した構成力は見事だったと思います。

大学の部で特別賞を受賞した、新潟医療福祉大学の『声無き声～瓦礫が語る



もの～』では、銀色の四角い枠を数多く使うことで瓦礫をイメージさせた、その空間づくりが印象的でした。その枠にダンサーが絡んだりぶら下がったりと、体の動きに工夫を凝らすことで、装置としての枠をさまざまに使いきった演出が評価につながりました。

### 自分を見つめて踊りに託す

ダンスをするうえで大切なことは、「踊れる体」をつくることと、表現力を後押しする「豊かな感性」を育むことだと思います。日々の練習でダンステクニックや「踊れる体」をつくることは必要ですが、それだけではなく多くのことに興味を持ち、体験し、さまざまな感情を知ること也很重要です。自分の世界を広げ、自分の考えをしっかりと持っていなければ、「説得力のある存在」として舞台に立つことはできないと感じるからです。泣いたり、笑ったり、哀しんだり、感動したり。踊る人の経験のすべてがダンスを創っています。自分を見つめて踊りに託し、踊りを通して新たな自分を発見して行ってほしいと思います。



## 大きな舞台が 可能性を広げていく

新潟県高等学校体育連盟ダンス専門部委員長  
古田裕子 教諭(新潟中央高等学校)

### 刺激し合ってレベルを向上

新潟県でダンスが盛んになったのはいつか、はっきりしたことはいえないのですが、今から22年前の『第6回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)』で新潟商業高校が県内で初受賞しているんですね。その後、第8回大会から新潟中央高校の受賞がつづき、県内のダンス部同士が切磋琢磨を始めたのだと思います。すでに名前が出ている高校以



特別賞(主題にふさわしい演出効果)受賞作品  
声無き声 一瓦礫が語るもの—  
新潟医療福祉大学 ダンス部

外にも、これまで新潟南高校や新潟清心女子高校などが賞に絡んでいますし、新潟県は全国的に活躍しています。「県大会で1位になる方がむずかしい」といわれるようになり、刺激合って高いレベルを保ってきたという歴史が、今の活躍につながっています。加えてダンスカンパニー『Noism』の存在も、県内ダンス部の強さの要因のひとつになっているかもしれません。プロのパフォーマンスを直接生で見られることはもちろん、『Noism』のメンバーにダンスの審査をお願いしたり、実際に生徒たちの身体の動きを見てもらった審査後は、ワークショップなどで指導を受けることもあるので、いい経験がたくさんできる恵まれた環境だといえるのではないのでしょうか。



生徒も先生も熱く学ぶ

さらに新潟県高等学校体育連盟ダンス専門部では、国内外のダンス界で活躍している方をお願いして、春と冬にダンス部生徒のための講習会を行っています。また、顧問の先生たち向けに、大学の先生を講師にお招きして指導者講習会を行ったり、照明などの舞台演出に関わることを受講することもあります。やはり生徒たちが精一杯作品を作っていく過程を目の当たりにしているのです、その熱が伝わって自然と先生たちも熱心になるのでしょう。

さらに新潟医療福祉大学が全国大会に出場するようになったため、県内でダンスをつづけたいと考える人たちの受け皿になっていたり、かつて高校のダンス部に在籍し全国大会で活躍した生徒たちが、今は先生として部活で指導するケースも増えています。いい循環がよい結果を生み、どんどん可能性が広がっているようです。

その自信が輝きを放つ

大会前の練習風景を見ていると、オーラを感じるというか、目がいくチームがあります。県大会での審査コメントを受け、そこに修正を加えた上で「いざ全国で勝負だ!」という気持ちが、チーム全体の自信となってダンスに表れてくる。今回の新潟明訓高校には、そういう力強さがありました。

大会当日は新潟明訓高校と新潟中央高校が、隣り合わせの席で結果を待っていたのですが、互いに名前が呼ばれず緊張がピークに達していたところでの発表となったので、もうチーム入り乱れながら、両校の生徒たちが抱き合っって号泣していたのが印象的でした。今後も新潟県勢が全国で上位受賞を果たし、挑戦する学校が増えることで、新潟県の高校・大学のダンス部が全国で活躍できることを願っています。



新潟医療福祉大学ダンス部

新潟明訓高等学校



【出演予定公演】12/27(日)リ्यूーとびあ「劇場で踊ろうダンスキッズ大集合」※詳細はP5  
3/27(日)江南区文化会館「第4回新潟明訓高等学校ダンス部公演」

仲間との絆が  
受賞を引き寄せた

3年 齋藤真唯

この作品は踊り込むだけでなく、一つひとつの動きにリアルな感情を乗せていく作業が不可欠でした。そのため、苦しかった体験や希望を見出した瞬間を仲間たちと共有し合い、その感情を再び体に取り入れて表現することに多くの時間を費やしました。

コンクール前夜も本音をぶつけ、語り合い、互いの気持ちを再確認しました。そこで家族以上ともいえる絆が生まれ、それが今回の受賞につながったように思います。

周囲の期待を  
チャンスに変えたい

2年 長谷川美海

「最初は口だけだったいい、それを本当にするために努力するんだ」。これは部活の練習や指導のなかで、先輩たちが私たちに後輩に伝えてくれた言葉です。

私たちの新チームは、先輩たちが残した実績や評価には、もちろんまだまだ及びません。でも周囲の期待が大きい今だからこそ、レベルアップできるいいチャンスだと思っています。今後は自分たちのカラーも出しながら、強いチームに育てていきたいです。

新潟中央高等学校



【出演予定公演】12/27(日)リ्यूーとびあ「劇場で踊ろうダンスキッズ大集合」※詳細はP5

受賞の瞬間は  
喜びで涙した

3年 風間ひかる

結果を聞いた瞬間、感極まって泣きながら顧問の先生や仲間たちと喜び合った全国大会。受賞までの過程で心に残っているのは、「自分が思っていることを、声に出すことが大切だ」という顧問の先生からの言葉です。自分の意見や考えを隠さず声に出すことで、相手により気持ちが伝わり、本音で向き合えるようになるのだと知りました。

後輩たちにも、仲間同士心から理解し合えるチームを築いてほしいと思っています。

観る人に明るさと  
元気を届けたい

2年 川崎瑞季

練習の際、「もっと気持ちを考え、それを表現しよう」と指導してくれた先輩たち。その言葉は、形だけに捉われていた私に大きな気づきを与えてくれました。

今は1・2年生の部員だけになり、うまくいかないことも多々ありますが、新チームの個性である明るさを前面に出し、観る人に元気を届けたいです。そして今後も先輩たちが伝えてくれたことを大切にしながら、日々の練習に取り組んでいきたいと思っています。

新潟医療福祉大学



【出演予定公演】12/23(水・祝)新潟日報メディアシップ「クリスマスフェスティバル」  
3/13(日)北区文化会館「第3回新潟医療福祉大学ダンス部公演」

ストイックさで  
完成度を高める

3年 五十田陽子

練習では「作品は完成して終わりではなく、常に進化していくことが重要だ」と、監督によくいわれていました。全国大会前は録画した通し演技を検証しながら、よりよい形に仕上げていくのですが、そういうときに監督の言葉を実感し、ぎりぎりまで粘るストイックさが作品の完成度を高めることを学びました。

その結果が、2年連続の特別賞受賞につながったのだと思います。作品、そして大学を認めてもらえて、とても光栄に思います。

個性が生きる  
面白い作品づくりを

2年 近藤来実

私たちのチームには、ダンスだけでなく、チャ・バレエ・新体操などさまざまなスポーツの経験者が在籍しています。特に1年生は、一人ひとり経験してきたスポーツが違うため感性も豊かで、作品を創るうえで勉強になることがたくさんありました。

制作段階から部員の個性を生かし、面白い作品を創ること。さらに来年は特別賞にとどまらず、上位4賞を受賞すること。これらを目標に、日々努力していきたいと思っています。

# 親子で楽しもう

## コンサート

### 育ちの森 IN 秋葉区文化会館 ファミリーコンサート

12/5(土) 10:00 新潟市秋葉区文化会館

育ちの森はオープンして14年目を迎え、日頃の感謝を込めて『ファミリーコンサート』を開催します。親子で楽しめる人気の手遊びや体操のほか、育ちの森で撮影した懐かしい映像の上演もあります。



出演:新津子育て支援センター 育ちの森スタッフ  
内容:エビカニクス、わらべうた、手遊びなど

**料金**  
全席自由 **入場無料**  
主催・お問合せ  
新津子育て支援センター 育ちの森  
0250-21-4152

## ミュージカル・演劇・舞踊

託児あり

### 子どもステージ

### 『てぶくろを買いに』『くるみ割り人形』

1/9(土) 11:00 新潟市北区文化会館

童話作家新美南吉の代表作『てぶくろを買いに』が人形劇に、そしてチャイコフスキー『くるみ割り人形』の人形音楽バラエティーの2本立てをお楽しみ下さい。



出演:人形劇団ブーク  
**料金**  
全席指定  
大人(中学生以上) 1,500円  
3歳~小学生 1,000円  
親子ペア 2,300円  
3歳未満の入場はご遠慮ください。  
主催・お問合せ  
新潟市北区文化会館  
025-388-6900

## ミュージカル・演劇・舞踊

### 第12回劇場で踊ろう!ダンスキッズ大集合!!

12/27(日) 13:00 りゅーとびあ 劇場

出演希望のあった新潟市内の幼稚園、小学校、中学校がクラスや部活動単位で出演します。授業や部活動で習ったダンス、創作したダンスをりゅーとびあ劇場の大きな舞台に本格的な照明をつけて発表をします。公演の最後には特別プログラムとして、今年度、夏の全国大会で第1位に値する文部科学大臣賞を受賞した新潟明訓高等学校、続く第2位に値するNHK賞受賞の新潟中央高等学校ダンス部の演技も予定をしています。



出演:蒲原幼稚園、西幼稚園 他  
小林小学校、大鷲小学校 他  
上山中学校、新潟清心女子中学校  
新潟明訓中学校 他  
**料金**  
全席自由 **入場無料**  
12時より受付前にて整理券の配布予定。  
お問合せ  
新潟清心女子中学・高等学校(辻 亜沙美)  
025-269-2041  
【主催】新潟県女子体育連盟

## コンサート

助成事業 1/12(火) 発売開始

### シモシュとあそぼ!音であそぼ!

2/28(日) 15:00 黒埼市民会館

音楽は、楽器から生まれるんじゃない。何でも音楽にしちゃう遊び心から生まれるんです!シモシュの遊び心は天下一品。そして、子ども達の発想も天下一品。じっとしてなくてもOK!動き回ってOK!音楽に合わせて、からだを沢山うごかしていっぱい遊ぼう!

出演:歌とピアノ/シモシュ(X-jam)  
プログラム:大きい声は出せるかな?小さな声は出せるかな?こんどは体も動かしてみよう。/体の中には音がいっぱい。どれもステキな君の音楽。/鍵盤ハーモニカの秘密の演奏/いつも聴いているピアノとちょっと違う、おもしろいピアノのはじまるよ~



**料金**  
全席自由 1,500円 3歳未満入場無料  
3歳以上のお子様は1人1枚チケットをお求めください。  
未就学児とその保護者が対象、小学生以上は入場不可。  
お問合せ  
子ども劇場おやこ劇場新潟県センター  
025-264-7060  
【主催】子ども劇場おやこ劇場新潟県センター、新潟西おやこ劇場

# 新潟イベント情報

県内で行う様々な催物をお届けします。会場に足を踏み入れると、そこは別世界。是非、体感してみてください。

「新潟イベント情報」への掲載をご希望の方は、下記までご連絡ください。  
次号vol.86は、2月下旬発行予定です。1月上旬までに、3月~5月の催物情報をお寄せください。

(公財)新潟県文化振興財団 事業課「カルチャーにいがた」係

TEL 025-228-3577 FAX 025-228-3818 E-mail jigyou@niigata-bunka.jp

※【助成事業】は(公財)新潟県文化振興財団助成事業です。  
※主催者等の都合により、内容等が変更になる場合があります。また、未就学児は入場不可場合があります。☺託児あり(要予約)の公演には託児室を設置します。  
詳細については、各問い合わせ先へご確認ください。

ホームページの「ニイガタ見聞楽」にも各種催物情報を掲載しています。掲載をご希望の方はホームページ上から登録をお願いします。

ニイガタ見聞楽 検索

分野別アイコン コンサート ミュージカル・演劇・舞踊 古典・伝統 美術展・写真展 イベントなど

## コンサート

### 胎内市市制10周年記念事業 三井住友海上文化財団派遣コンサート なぎさブラスゾリステン ~金管五重奏と打楽器によるアンサンブル~

12/3(木) 18:30  
胎内市産業文化会館

日本を代表する金管、打楽器奏者が集結した、まさに夢のオールスターチームです。ブラスサウンドの華やかで重厚な響きをこの機会にぜひご堪能ください。

曲目:パッサドツッカータとフーガ、ベートーヴェン/交響曲第5番「運命」より第1楽章、モンティ/チャルダッシュ 他



**料金** 全席自由 1,000円 高校生以下 500円 (当日各500円増)  
※未就学児の入場はご遠慮ください。  
お問合せ 胎内市生涯学習課 0254-47-3409  
【主催】胎内市教育委員会、新潟県、公益財団法人三井住友海上文化財団

## コンサート

託児あり

### 第23回 アルカディア音楽祭~つなげよう~

まちの彩コンサート  
~まちが歌であふれる日~

12/5(土) 14:00

<第一部>まちのうたごえ  
<第二部>スペシャル・ガラ

イタリア音楽の花 ひらく

12/6(日) 14:00

<第一部>ロッシニニ/「セビリアの理髪師」より序曲 他  
<第二部>フッシーニ/グローリア ミサ

出演:船橋洋介(音楽監督・指揮)、山崎由佳(ソプラノ)、金子紗弓(メゾソプラノ)、渡辺大(テノール)、菅野宏昭(バス・合唱指揮)、アルカディア音楽祭管弦楽団、竹中勇人(コンサートマスター)、アルカディア音楽祭合唱団

**料金** 全席自由 2,200円(当日300円増) 2枚セット 3,500円(当日500円増)  
小・中学生 12/5:無料(要整理券) 12/6:500円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ アルカディア音楽祭実行委員会(大塚) 0258-62-1813  
【主催】アルカディア音楽祭実行委員会、見附市文化ホール アルカディア

## 古典・伝統

託児あり

### 鼓童ワン・アース・ツアー2015 ~混沌

12/3(木) 19:00  
新潟県民会館 大ホール

和太鼓の響きの中に、きらびやかなドラムの夢が通り過ぎる…。芸術監督・坂東玉三郎演出の最新作は、次々と現れるイマジネーションの旅。緊張とリラックス、静けさと喧騒、そして混沌と融合。叩き奏でる音色が織りなす心地よい時間をお届けします。



**料金** 全席指定 S席 6,000円 A席 5,000円  
※未就学児の入場はご遠慮ください。  
お問合せ 新潟県民会館 025-228-4481  
【主催】TeNYテレビ新潟、(公財)新潟県芸術文化振興財団

## コンサート

### 南魚沼市童謡コンサート 日本のうた ふるさとのうた ~親子でうたいつく日本の歌~

12/13(日) 14:00  
南魚沼市民会館

思わず口ずさむ歌、幼いころに聴いた童謡、美しい日本の歌の数々を、地元のみならずともお届けします。家族そろってお楽しみください。

出演:塚田佳男/高津佳(指揮・うた)、鈴木規子(ソプラノ)、青山恵子(メゾソプラノ)、上村明子・田中悠一郎(ピアノ)、南魚沼市混声合唱団・南魚沼市少年少女合唱団



**料金** 全席自由 1,000円 高校生以下 無料(要整理券)  
お問合せ 南魚沼市民会館 025-773-5500  
【主催】(公財)南魚沼市文化スポーツ振興公社

**コンサート** 託児あり

澤クワルテット・結成25周年記念  
**ドイツの巨匠 ペーター・レーゼル氏を迎えて**

**12/19 (土) 14:00**  
長岡リリックホール  
コンサートホール

世界中で活躍しているドイツの巨匠、ペーター・レーゼル氏を迎えて澤クワルテットのメンバーが上質なクラシックコンサートをお届けします。優雅なピアノ五重奏をお聴き逃しなく。



写真:三好英輔

曲目:モーツァルト/弦楽四重奏曲 ト長調 K.387、ベートーヴェン/弦楽四重奏曲へ短調 Op.95「セリオーソ」、ブラームス/ピアノ五重奏曲へ短調 Op.34

料 金	全席指定 3,000円 <small>※未就学児の入場はご遠慮ください。</small>
主 催 お問合せ	(公財)長岡市芸術文化振興財団 0258-29-7715

**ミュージカル・演劇・舞踊**

渡辺珠実バレエ研究所創立55周年記念発表会  
**くるみ割り人形 全2幕**

**12/23 (水・祝) 13:30**  
新潟県民会館 大ホール

新潟市出身のさいとう美帆さんが主役を演じるほか、牧阿佐美バレエ団(東京)の皆さんが多数応援出演致します。見ごたえのある全幕「くるみ割り人形」をお楽しみください。



演出振付:牧阿佐美  
三谷恭三(牧バレエ団監督)  
渡辺珠実

料 金	入場無料(要整理券)
主 催 お問合せ	渡辺珠実バレエ研究所後援会 025-223-5601

**コンサート**

**風景旋律vol.6『そら うみ だいち』**  
~ときどき秘湯~

**2/7 (日) 15:00** りゅーとびあ スタジオA

この世界を彩る様々な風景を取めた写真を大きなスクリーンに映し出し、木の温もりを持つ楽器フルートとピアノの旋律がその風景に寄り添う、目と耳と心で感じるコンサート。



撮影:山口達己

出演:市橋靖子(フルート)  
川崎祥子(ピアノ)

料 金	全席自由 2,000円(当日500円増)
主 催 お問合せ	木の温もりの音楽 事務局 080-4511-7494

**ミュージカル・演劇・舞踊** 託児あり 11/30(月)発売開始

**劇団四季ミュージカル「コーラスライン」**

**2/9 (火) 18:30** 新潟県民会館 大ホール

舞台を夢見るバックダンサーたちの実話をもとに作られた「コーラスライン」劇団四季と共に成長し続ける不朽の名作が6年振りに新潟へやってきます。舞台と客席が一体となり、気づけばあなたはオーディションの現場に。舞台への夢、舞台の苦しみ、舞台に生きる誇り。そのすべてが熱い祈りとなり、観る人の心を強く揺さぶります。お見逃しなく!



撮影:下坂敦俊

料 金	全席指定 S席 8,000円 A席 6,000円 B席 3,000円 <small>※3歳以上有料(膝上鑑賞不可)。3歳未満の着席鑑賞は有料。</small>
お問合せ	新潟県民会館 025-228-4481

【主催】新潟日報社、(公財)新潟市芸術文化振興財団、劇団四季

**ミュージカル・演劇・舞踊** 助成事業

**はじめてオペラ partⅢ**  
**G.ドニゼッティ作曲「愛の妙薬」**  
(解説・字幕付き ピアノ伴奏)

**1/17 (日) 13:00**  
柏崎市文化会館アルフォーレ  
大ホール

喜劇「愛の妙薬」は、愉快で親しみの持てるキャラクター達が繰り広げる、笑いあり、感動ありのストーリーです。市民ボランティアの力を集めたステージに、現在活躍中の新鋭ソリストを迎え、初めてオペラを観る方も安心解説ナビゲートとわかりやすい字幕付きの公演となっております。



高橋 穂

高梨 英次郎

山本 悠尋

押見 春喜

出演:高橋(アディーナ)、高梨(ネモリー)、山本(ベルコーレ)、押見(ドゥルカマーラ)、込山由貴子(村娘)、高橋健介(牧口祐子(ピアノ)、丸山恵(フルート)

合唱:柏崎・愛の妙薬合唱団 バレエ:スタジオ・エムカ 他

料 金	全席自由 3,000円 <small>※未就学児の入場はご遠慮ください。</small>
主 催 お問合せ	ムジカ・ヴィヴァンテ 0257-23-2685

**コンサート**

**ニューイヤーコンサートin西山ふるさと館**

**1/24 (日) 13:30** 西山ふるさと館

年明けを華やかに飾る吹奏楽コンサート。総勢60人の豊かな響きをご鑑賞ください。



出演:柏崎吹奏楽団  
柏崎市立西山中学校  
吹奏楽部

料 金	全席自由 入場無料
お問合せ	西山ふるさと館 0257-48-2839

【主催】柏崎市西山ふるさと公園

**コンサート** 12月発売予定

**合唱団NEWS 第18回演奏会**

**2/13 (土) 14:30** だいしホール

合唱団NEWSは、新潟市を拠点に「新しい合唱団」「何か新しいことがしたい人の集まり」という意味と、「活動がニュースになるように」という願いと共に、「聴き手」にも「歌い手」にも楽しい合唱を目指している混声合唱団です。心に響く暖かいサウンドをお届けします。ぜひご来場ください。



指揮:金子央  
曲目:ラッスス/Matona, mia cara (愛しのマटना)、滝廉太郎/花、箱根八里、佐藤さおり/無伴奏混声合唱のためのアルバムⅢより「央」他

料 金	全席自由 500円 小・中学生無料 <small>※未就学児の入場はご遠慮ください。</small>
主 催 お問合せ	合唱団NEWS(近藤) 090-3144-8653

**イベントなど**

**Myoko軽音フェスティバル**

**2/28 (日) 13:30**  
妙高市文化ホール

年齢、経験、ジャンルを問わない多彩な出演バンドによる、気軽に楽しめるバンドフェスティバルです!



料 金	全席自由 入場無料
お問合せ	妙高市文化ホール 0255-72-9411

【主催】(公財)妙高文化振興事業団

**コンサート** 11/28(土)発売開始

**レジデンス合唱団フォリエ定期演奏会**

**1/24 (日) 14:00** 新潟市秋葉区文化会館

結成から2年。彌勒忠史さんによる合唱指導のもと日本歌曲や童謡、クラシックなどジャンルを問わず、音楽を楽しむことを目指して日々練習を重ねてきました。コンサートではその成果を遺憾なく発揮します。どうぞお楽しみに。



彌勒忠史

指導:彌勒忠史 アシスタント:中村由香 ピアノ:齋藤愛子  
曲目:旅立ちの日に、春に、COSMOS 他(予定)

料 金	全席自由 1,000円
主 催 お問合せ	新潟市秋葉区文化会館 0250-25-3301

**ミュージカル・演劇・舞踊**

**第22回柏崎演劇フェスティバル**

**1/31 (日) ~ 2/28 (日)**

日程、開演時間は要問合せ  
**柏崎市産業文化会館**

地元演劇団体のアマチュア演劇をフェスティバル形式に集約し、活動発表の場を提供し、市民に芸術文化に接する機会を提供します。



出演:柏崎常盤高等学校演劇同好会、かわさき語り部の会、劇団THE風・FOU、アートラボ、柏崎高等学校演劇部

料 金	全席自由 入場無料
お問合せ	柏崎市産業文化会館 0257-24-7633

【主催】柏崎市産業文化会館、公益財団法人かわさき振興財団

**美術展・写真展**

**SEgni MODERNi**  
**イタリアの現代版画**

**11/30 (月) ~ 12/6 (日)**  
新潟県民会館 展示コーナー  
**9:00~17:00**

初日 14:00~17:00  
最終日 9:00~13:00

「SEgni MODERNi」とは「現代の形跡」の意味。ミラノ・プリントメイカーズ文化協会代表のイヴァン・ベンゴ氏が選んだ若手現代作家21名の展覧会です。来年2016年の日伊国交樹立150周年を記念して、現在イタリアと日本をゆつくりと同時巡回しています。



ELENA MONZO [TEXAS]

料 金	入場無料
主 催 お問合せ	ガレリアチエステ(大橋) 025-378-4051 080-3019-2183

**生誕100年 亀倉雄策と『クリエイション』**

**1/17 (日) まで**  
新潟県立近代美術館  
**9:00~17:00** (券売は16:30まで)

月曜(祝日の場合はその翌日)、12/28~1/4休館

グラフィックデザイナー亀倉雄策が責任編集を務めたデザイン誌『クリエイション』。亀倉の生誕100年を記念し、晩年のライフワークとなった『クリエイション』と、誌上で取り上げられた個性豊かな作家たちを紹介するとともに、亀倉のデザイン観や本誌にかける想いを探ります。



『クリエイション』1号表紙 1969年リクルート発行

関連イベント  
**ギャラリートーク(要観覧券)** 特別上映会 生誕100年記念シンポジウム  
11/29(日)、12/13(日)、1/17(日) 『亀倉雄策のデザイン 未来に向けて』  
各日14:00~ 12/6(日)、1/16(土) 各日13:00~ 講堂  
協力:毎日新聞社

料 金	一般 1,000円 高校・大学生 800円 中学生以下 無料
主 催 お問合せ	新潟県立近代美術館 0258-28-4111

蜷川実花展

2/28(日)まで  
新潟県立万代島美術館  
10:00~18:00

(券売は17:30まで)  
11/30(月)、12/14(月)、12/28(月)~1/2(土)、  
1/12(火)、1/18(月)、2/1(月)、2/15(月)休館  
現代日本を代表する写真家・映画監督、  
蜷川実花。移ろいゆくものへの鋭敏な感性に支えられ、夢のように美しく鮮やかな色彩で創り上げられた世界は、若い世代を中心に幅広い層から圧倒的な支持を受けています。活動20年の区切りを迎えた2015年、新たな領域に切り込む蜷川の世界を紹介します。



©mika ninagawa, Courtesy of Tomio Koyama Gallery

料金 一般 1,000円 高校・大学生 800円 中学生以下 無料  
主催 新潟県立万代島美術館 025-290-6655

12代柿右衛門の東海道五十三次額皿展

1/5(火)~3/12(土)  
敦井美術館  
10:00~17:00

(券売は16:30まで)  
日曜・祝日休館  
歌川広重の代表作「東海道五十三次」の浮世絵を、名工・12代酒井田柿右衛門が当館初代館長の故・敦井榮吉翁の依頼により、色絵の尺皿で制作した珍しい作品です。全作品55枚の額皿を一室に展示します。



12代酒井田柿右衛門「日本橋」(1949年・敦井美術館蔵)

料金 一般 500円 高校・大学生 300円 小・中学生 200円 \*土曜日は小・中学生無料  
主催 敦井美術館 025-247-3311

UMIAGARI-海揚がり-

12/19(土)~3/21(月・祝)  
新潟県立歴史博物館 9:30~17:00 (券売は16:30まで)

月曜(祝日の場合はその翌日)、12/28~1/4休館  
陶磁器の中には、海底から引き揚げられたもの、またかつて海中に沈んでいたという言い伝えをもつものがあります。それらは、一般の陶磁器とは異なる歴史を持ち、特に日本海に面し、海岸線の長い新潟県域には多数みられます。かつて日本海に沈んでいた陶磁器が語る歴史を紹介します。



名立沖海揚がりの珠洲焼 (写真提供/新潟県海揚がり陶磁器研究会)

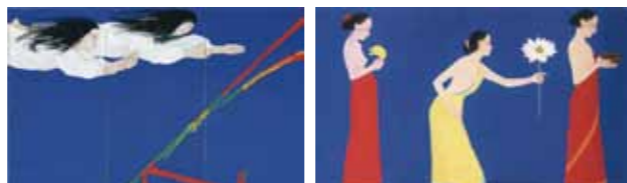
関連イベント  
「水中考古学入門」  
3/6(日) 13:30~15:00  
講師:岩淵聡文氏(東京海洋大学海洋工学部教授)

料金 一般 510円 高校・大学生 200円 中学生以下 無料  
主催 新潟県立歴史博物館 0258-47-6130

東区の隠れた名品展 新津美術館所蔵品展

1/30(土)~3/21(月・祝)  
新潟市新津美術館 (券売は16:30まで)

10:00~17:00 月曜休館、ただし3/14、21は開館  
新潟市東区の公共施設等が所有する美術品とともに、新津美術館の所蔵品展の初開催です。日本画や洋画、工芸、写真など近年新しく所蔵品となった作品を中心に、魅力あるコレクションの数々を紹介します。



中島千波《existence'13-9-me(命)》(部分)2013年 中島光亨《供養について》2010年

料金 一般 500円 高校・大学生 300円 中学生以下 無料  
主催 新潟市新津美術館 0250-25-1300

越後上越 謙信公と春日山城展

3/31(木)まで  
上越市埋蔵文化財センター  
9:00~17:00 (入場は16:30まで)

火曜(祝日の場合はその翌日)、12/29~1/3休館  
春日山城跡が国の史跡に指定されてから80年を迎えることを記念して、上越市の指定文化財であり30年に一度しか御開帳されない秘仏、滝寺毘沙門堂の本尊「滝寺毘沙門天立像」を特別展示します。次の御開帳予定は平成40年となるため、この機会を是非お見逃しなく。



籠の床絵と甲冑

料金 入場無料  
主催 謙信公の郷振興協議会事務局(上越市観光振興課内) 025-526-5111

コレクション展Ⅲ「悪い絵？」

1/22(金)~4/3(日) 新潟市美術館  
9:30~18:00 (券売は17:30まで)

月曜(祝日の場合はその翌日)、2/2~12、3/22休館、ただし3/21は開館  
「悪い絵」とはどんな絵でしょうか。「良い絵」の反対?では「良い絵」とは?そもそも絵の良し悪しの判断基準はどこにあるの?誰もが一度は疑問に感じたことのある謎にせまる展覧会です。



ビエール・ボナール《浴室の裸婦》1907年 油彩・カンバス

関連イベント  
美術における「善」と「悪」  
2/20(土) 14:00~15:30  
場所:講堂  
(聴講無料、当日先着100名まで) \*土・日・祝日は小・中学生無料  
担当:山岸亜友美(新潟市美術館 学芸員)

料金 一般 200円 高校・大学生 150円 小・中学生 100円 \*土・日・祝日は小・中学生無料  
主催 新潟市美術館 025-223-1622



平成27年度 文化庁 文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業

新潟県次世代の舞台芸術担い手育成事業

ミュージカル・演劇・舞踊

劇団スイセイ・ミュージカル  
クリスマス・キャロル

12/3(木) 19:00 12/20(日) 17:30  
上越文化会館 大ホール 燕市文化会館

人との繋がりや家族の大切さを教えてくれる不朽の名作ミュージカル「クリスマス・キャロル」。ブロードウェイスタイルの華やかなシーンの数々、大人から子供まで楽しめる最高のクリスマスファンタジー!



川崎麻世

渡辺めぐみ

吉田要士

料金 全席指定 2,500円 中学生以下 無料(要入場整理券) \*4歳未満の入場はご遠慮ください。 お問合せ 上越文化会館 025-522-8800 燕市文化会館 0256-63-7002

コンサート



きよしこの夜—クリスマス名曲の贈り物  
プラハ・バロック合奏団

12/5(土) 15:00 新潟市北区文化会館

音楽の都プラハからのクリスマスプレゼント。バロック音楽の荘厳な響き、思わず口ずさんでしまいそうな親しみやすい名曲を揃えた、ご家族で楽しんで頂けるクリスマス・コンサートです。北区少年少女合唱団との共演もぜひお楽しみ下さい。



出演:プラハ・バロック合奏団、北区少年少女合唱団  
曲目:パッヘルベル/カノン、ヘンデル/オンブラ・マイ・フ、バッハ/G線上のアリア、  
バッハ/グノー/アヴェ・マリア、もみの木、もろびとこぞりて、荒野の果てに 他

料金 全席指定 3,500円 中学生以下 1,500円 \*未就学児の入場はご遠慮ください。 お問合せ 新潟市北区文化会館 025-388-6900

ミュージカル・演劇・舞踊



いといがわ市民ミュージカル  
オデュッセイアII~いのちの響きを求めて

12/12(土) 18:00 12/13(日) 14:00  
青海総合文化会館(きらら青海)

「オデュッセイア~幻の翡翠王国への旅」をベースに、第2弾として公演いたします。多くの子供たちの参加を募り、稽古を経て舞台に立つ楽しさ、創造体験の奥深さに触れてもらい、市民創作活動の普及を図ります。



総合芸術監督:渡邊直人 台本演出:三浦安浩  
音楽:飯田俊明 オデュッセイアII~いのちの響きを求めて

料金 全席自由 2,000円 高校生以下 1,000円(当日各500円増) \*未就学児の入場はご遠慮ください。 お問合せ 糸魚川市民会館 025-552-5900

コンサート



Joetsu ニューエイジ・リサイタル  
~未来へ羽ばたくアーティストたち~

尾崎博也フルトリサイタル  
12/19(土) 15:00  
上越文化会館 中ホール

北陸新幹線の出身者から海外留学経験を持つ若き演奏者にエールを贈るリサイタルシリーズ企画。シリーズの最後を飾るのは新潟市出身のフルーティスト尾崎博也さんです。中ホールの身近な空間で美しいフルートの音色をご堪能下さい。



尾崎博也

出演:尾崎博也(フルート)、斎藤晴海(ピアノ)  
曲目:ワイドール/フルート組曲、ホルヌ/カルメンファンタジー 他

料金 全席自由 500円 \*未就学児の入場はご遠慮ください。 お問合せ 上越文化会館 025-522-8800

ミュージカル・演劇・舞踊



りゅーとびあ演劇スタジオ キッズ・コース  
APRICOT 2016 春季公演「砂の妖精」

3/19(土)、20(日)、21(月・祝) 開演時間未定  
りゅーとびあ スタジオA

普段練習場所として使っているスタジオを会場に、日頃の練習の成果を発揮するトレーニング性を重視した公演。こどもたちに演出を任せ物語をユーモアたっぷりに描きます。



photo:東浦一天

脚本:小笠原京子 作曲:野瀬珠美  
監修:戸中井三太 他 演出:出演:APRICOTの子ども達

料金 全席自由 入場無料(要整理券) \*4歳未満の入場はご遠慮ください。 お問合せ りゅーとびあ 025-224-7000

公益財団法人 新潟県文化振興財団  
文化活動支援助成金募集のご案内

県民の皆様の自主的な文化活動の活発な展開と個性豊かな文化活動の創造を願って、音楽、美術、演劇、舞踊、文学、映画、生活文化などの下記対象事業に対して支援活動を行っています。

事業区分	対象事業	助成金	平成28年度申請期間
県民文化活動推進事業	自主企画による文化事業で県民の文化に対する関心を高め、日常の文化活動を活発にする事業	助成対象経費の1/3 (上限100万円 下限10万円) ※ただし、助成対象経費から入場料、参加料、補助金、助成金等の収入を控除した額を上限とする。	平成28年 2月1日(月) ? 2月12日(金)

お問合せ 公益財団法人 新潟県文化振興財団  
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-13 TEL:025-228-3577 FAX:025-228-3818

平成27年度文化活動支援助成団体決定

平成27年度国民文化祭参加事業は下記の通り決定しました。

事業区分	申請団体名	所在地	事業名	開催日	会場
国民文化祭参加事業	大正琴新潟友の会	新潟市	第30回国民文化祭・かごしま2015 大正琴の祭典	11/1	鹿児島県文化センター 宝山ホール
	琴城流大正琴新潟琴翔支部	新潟市	第30回国民文化祭・かごしま2015 大正琴の祭典	11/1	鹿児島県文化センター 宝山ホール
	柏崎民謡保存会	柏崎市	第30回国民文化祭・かごしま2015 全国はんやの祭典	10/31	薩摩川内市 川内文化ホール
	山田やまびこ会	佐渡市	第30回国民文化祭・かごしま2015 全国はんやの祭典	10/31	薩摩川内市 川内文化ホール
	新潟県かるた協会	三条市	第30回国民文化祭・かごしま2015 小倉百人一首かるた競技全国大会	10/31~11/1	鹿児島県総合体育センター体育館
	佐渡文弥人形真明座	佐渡市	第30回国民文化祭・かごしま2015 文弥人形浄瑠璃の祭典	11/8	薩摩川内市 川内文化ホール

Culture Niigata

- 発行回数 年4回(5月、8月、11月、2月)
- 発行部数 15,000部
- 配布先 市町村、公民館、文化施設、金融機関、大学等

●発行 公益財団法人 新潟県文化振興財団  
TEL 025-228-3577 FAX 025-228-3818  
E-mail jigyou@niigata-bunka.jp WEB http://www.niigata-bunka.jp/ncf  
Address 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-13

「カルチャーにいがた」送付について

「カルチャーにいがた」をご希望の方には郵送料実費にてお送りしています。住所、氏名、希望する部数を明記の上、返信用切手(下記の金額)を添えて、新潟県文化振興財団までお申し込みください。1冊140円 2冊205円 3冊250円

— シリーズ —

URAKATA

裏を語る

舞台裏から、芸術の新たな魅力を発信!



舞台を制作しているのはアーティストだけではない。音楽・文化・芸術をもっと身近に感じてもらうため、ここでは裏方で活躍する人々をご紹介します。第二回は「舞台監督」の仕事について、1977年から東京バレエ団の公演にたずさわってきた、ニケステージワークスの立川好治さんに話を聞いた。

ニケステージワークス  
立川 好治

空っぽの舞台を一から創る

10月4日(日)午前。長岡市立劇場を訪れると、そこでは東京バレエ団の公演準備が急ピッチで進められていた。その中心で会場を走りまわり、インカムで指示を出し、リハーサルで振付家といっしょに出演者の動きを最終チェックする人。それが東京バレエ団の舞台監督を長年務めている、ニケステージワークス代表の立川好治さんだ。

「舞台監督が何を監督しているかという、時間と空間と人間、そのすべてをマネジメントする。それが一番大きな仕事ではないかと考えています」と立川さんは語る。繰り返し行われている公演なら、事前に劇場の図面や設備などの資料を取り寄せてセットの配置を考えるのが最初の仕事。その後、音響や照明担当のスタッフと、その空間をどう使うか図面を渡して打ち合わせ。東京バレエ団とは、リハーサルや本番をどういう時間と内容で行うのか、そのスケジュールを調整する。ここまでが、劇場を訪れる前の準備になるのだとか。

公演直前は実際に劇場を見て、図面ではわからなかった空間の一つひとつを確認しながら、セットを組みつつ、その場で調整・決断を行っていく。当日、照明の確認やリハーサルなどを経て幕が開けば、セットの場

面転換や出演者の出入りなどをスタッフみんなで連携してスムーズに進め、本番を終えるとセットを解体後搬出。空っぽの舞台を一から創り上げ、またもとの空っぽの舞台に戻す。出演者・スタッフ・観客を巻き込んだ、その日の体験すべてを取り仕切るのだという。

劇場は制限のない自由空間

立川さんがこの世界に入ったのは、大学を卒業して数年経った頃。フリーターのような生活をしていたとき、知人の紹介がきっかけでニケステージワークスの前身ともいえる、ニケ企画事務所に入社した。といっても最初から舞台の仕事に関わっていたのではなく、展示会の仕込みやイベント設営が立川さんの主な役割だった。そんなある日、「明日は東京文化会館で仕事だ」といわれて行った先が東京バレエ団の公演。1977年の『エチュード』の初演に、スタッフとして参加した。

「当時は『あれ持ってこい、これ持ってこい』と指示されて動いていただけだったのですが、使ってくれた人が私の仕事ぶりを評価してくれたのか、その後は展示会ではなく、舞台をサポートすることが多くなりました」

# 時間・空間・人間 すべてをマネジメントするのが 舞台監督の仕事です

東京バレエ団 子どものためのバレエ『ねむれる森の美女』舞台設置の様子 長岡市立劇場

なんとなく手にした舞台の仕事だったが、立川さんには強く「舞台監督をめざそう」と思った瞬間がある。1981年にイタリア・ミラノのスカラ座が来日し、その公演を裏方として支えたときだ。大きな外国のオペラハウスが、セット・合唱団・オーケストラなどを持ち込んで行った引越し公演は、立川さんにとっても、日本人スタッフたちにとっても、目からウロコの連続だった。

「劇場にセットを仕込むといっても、これまで私たちがしていたこととは桁はずれにスケールが大きかったんです。そもそも昔のスカラ座の舞台機構に合わせた大きな演目だったので、セットのサイズも巨大で量が多い。にも関わらず、日本の劇場はそれに対応しきれるものではなかった。サイズの違いもあり問題が山ほど出てきて、それを解決するために物を吊るためのボタンを切ったり、照明をはずしたり、持ってきたセットの柱を切ったりと、ありとあらゆる手を使って仕込んでいきました。私たちからしてみると『そんなことして大丈夫!?』ということをして、彼らは明るく朗らかにやってのけた。そのとき『劇場は既成の空間ではなく、そのなかに何を仕込んで、どう創り上げるかは自由なんだ』と気づかされました」

そんな圧倒的な仕事ぶりを見た後で、あるミスが起こる。スカラ座公演の合間に別のコンサートが入ったため、セットを一度バラして戻そうとしたときのこと。セットの一部が土台に乗らず、再仕込みに手間取ったのだ。

「土台を設置したのは大道具の棟梁だったのですが、その土台が定位置からズレていたのが原因でした。当時の日本では各部門が専門の仕事だけをしていて、全体のマネジメントがなかったから起こったことともいえるでしょう。外国のようにテクニカル・ディレクターやステージ・マネージャーという職種をつくらなければダメだ、と思いました。それで、まだキャリアが5年と浅いにも関わらず『日本におけるこの分野のスタンダードをつくってみせる!』と公言してしまったんです」

その後立川さんは「業界を変える」という強い意志をもちながら、小道具のチーフを任されるなど着実にキャリアを積んでいく。初めて舞台を任されたのは仕事を始めて7～8年後のこと。東京バレエ団の『眠れる森の美女』が舞台監督のデビューだった。

## 大切なのは 判断力と決断力

転機は1984年の『ラ・シルフィード』の初演で訪れる。当時はインカムを使用するという手段がなく、キューランプと立川さんのきっかけ出しによって舞台の特殊効果を進行していたが、その公演では幕開け1

分半の間に、10以上のきっかけ出しをしなければならなかった。しかしそのきっかけが1つズレたことで舞台裏がパニックとなり、「次、これ出して!」「次、ドライアイス!」などの声が客席まで聞こえてしまったのだ。

「このままでは技術的にハードルの高い舞台と同じことが起こりかねないし、二度とあんな思いはしたくありませんでした。だから、舞台上のコミュニケーション・システムを大幅に見直したんです。例えばキューランプの色で合図の区別ができる機材や、機材Aと機材Bで別々のキューが送れるものをつくって、スタッフがよりわかりやすいコミュニケーションを構築していきました」

この転機を経た後も、舞台監督としてさまざまな経験を重ねてきた立川さん。それでも、新しい空間で新しいものを創るということに、慣れることはないと言います。

そんな立川さんに舞台監督として必要な資質は何かと問うと、シンプルな答えが返ってきた。それは「きわめて常識的な判断力と決断力」という答え。いくつか方法があるなかで、どれを捨てて、どれを選ぶのか。バランスを欠くことなく最善の形を模索しながら、最後に決断するのは舞台監督ひとりなのだ。

「照明や音響などの専門技能は必要ありませんが、だからこそ、自分のもっている人間性で勝負するしかない。その人自身が試される、それが舞台監督です」

次号-シリーズ-URAKATAは照明にスポットをあてます。



### ニクステージワークス 代表取締役 立川 好治

1950年東京都生まれ。大学在学中から、アンダーグラウンド演劇集団『発見の会』の活動に参加。大学を卒業して数年後、ニクステージワークスの前身ともいえるニク企画事務所に入社し、舞台スタッフの仕事始める。1977年『エチュード』の初演から東京バレエ団のスタッフとして参加。その後東京バレエ団と深く関わりながら、ミラノ・スカラ座公演などを経て、『眠れる森の美女』で舞台監督デビューを果たす。1998年ニクステージワークスへ移行。現在まで東京バレエ団の舞台監督として活躍している。

### 10組20名 ご招待!!

#### URAKATAツアー シルヴィ・ギエム&東京バレエ団 全国縦断公演 『シルヴィ・ギエム ファイナル』

普段では絶対に入ることができない舞台裏を見学できる、またとない機会です。

- 日程** 12月13日(日) 13:00～(予定)
- 応募方法** 本公演のチケットをお買い上げいただいたいる方対象。必要事項を記入のうえ(氏名、年齢、電話番号) 下記メールまたはFAXでお申込み下さい。
- 応募先** E-mail: jigyou@niigata-bunka.jp  
FAX: 025-228-3818  
(公財)新潟県文化振興財団『URAKATAツアー係』まで

※ご応募いただいた個人情報は今回の『URAKATAツアー』のみで使用させていただきます。12月8日(火)メチ。応募者多数の場合は抽選となります。『シルヴィ・ギエム ファイナル』は12月13日(日)17:00 新潟県民会館にて上演します。(チケットは完売致しました)